



白馬童子

糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより 第5号

令和6年9月20日

TEL:025-552-0042 FAX:025-552-1304 E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(HP)<https://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/>(携帯)<http://itoigawa.ed.jp/itosyo/otayori/i/>

一歩、ふみ出す勇気を ~はじめの一歩 明日への一歩~

校長 富永 浩文

2学期がスタートし、子どもたちが元気に登校してきました。今学期も変わらずご支援いただきますようお願いいたします。

さて、今年も連日暑い日が続く夏休みでした。日中、街中で子どもたちを見かけることはほとんどありませんでした。それでも、夏休みの終わりごろには、グラウンドで元気に遊ぶ子どもたちがいて、ちょっと心配しながらも何かホッとしました。

今年の夏休みは、暑さだけでなく、熱さもありました。パリオリンピックです。特に、オリンピックは夏休み中に行われていたので、熱い戦いを、涼しい部屋で観戦した子どもも多かったのではないのでしょうか。オリンピック日本選手団（チームジャパン）

は、参加するにあたって次のようなスローガンを掲げました。それは、「一歩、ふみ出す勇気を」でした。始業式では、このスローガンの言葉を使ってお話をしました。（以下講話の一部）

2学期は、マラソン大会や文化祭などの行事があります。陸上大会や音楽発表会、ジオパーク学習交流会など、他の学校の友達と競い合ったり、交流したりすることもあります。わかば活動（総合、生活科）でも新しい活動がたくさんあります。地域の先生によるクラブ活動も始まります。初めてのこと、苦手なことにチャレンジすることもあります。大きな舞台で発表することもあります。はじめの一歩は、「緊張する。ドキドキする。不安だ。苦しそう。面倒くさそう。こわい。いやだなあ。失敗したらどうしよう。」などと、怖気づいてしまうこともあるでしょう。

でも、大丈夫です。失敗したり、間違えたりしてもいいんです。失敗は、成功の一部です。人と違っていいのです。自分らしさ、自分の持ち味を生かして、自分の歩幅、ペースで一歩を踏み出しましょう。一人では大変でも、仲間と一緒になら気持ちも楽になります。一人で百歩歩くより、百人で一歩踏み出す方が楽です。迷っていたり、不安そうにしていたりする人がいたら手をつないであげたり、背中を押してあげたりしましょう。

あせらず、あわてず、あきらめず、一歩ずつ踏み出していきましょう。困ったり、迷ったりしたときは、友達や先生、おうちの人に相談しましょう。先生方は勿論、周りのたくさんの人が、皆さんの一歩を応援してくれるはずですよ。2学期も、「やさしく ゆたかに たくましく」に向かって、みんなの心をつなげて、一つ一つやり遂げたことをつないでいきましょう。

教室を回っていると、二人の1年生が私に言いました。「校長先生、勇気をもって一歩踏み出しました。漢字練習をがんばりました。」と。担任も大きく頷き、ニコニコしながら、その子たちのがんばりを褒めていました。「よく頑張った。これで終わりにしよう。」と考えたとき、さらにもうひと頑張りをした一歩なのだそうです。それは、よりよい明日への勇気ある一歩でした。



